

## 金融経済概況

### ・全体感

道北地域の景気は、弱めの動きとなっている。

すなわち、公共投資が低調に推移しているほか、個人消費や設備投資は弱めの動きとなっている。住宅投資は緩やかな持ち直し傾向にあるものの、引続き弱めの動きとなっており、最終需要は弱い状況が続いている。こうした中で、雇用環境は引続き厳しい状況にある。

金融面では、預金が引続き堅調なほか、貸出は前年をやや上回る水準で推移している。貸出約定平均金利は横ばい圏内で推移している。

この間、企業の業況感は、横ばい圏内にある。

### ・実体経済

#### 1. 最終需要項目別動向

##### (1) **個人消費：弱めの動きとなっている。**

平成 20 年 5 月の百貨店・スーパー等主要大型店の売上高は、旭川地区以外での低迷に加え旭川地区においても総じて減少しており、前年同月を下回った（前年比<同旭川地区>： 9.5%< 4.3%>、20/1～3 月 11.2%< 2.2%>）。

家電販売は、薄型テレビを中心に底堅い売れ行きが続いている。

5 月の新車登録台数（含む軽乗用車）は、ガソリン税の暫定税率の復活、4 月の自動車取得税等の一時的な税率低下による反動減等から、トラック等の貨物車に加え、乗用車も不振となり、前年同月を大幅に下回った（前年比： 12.7%、20/1～3 月 3.2%）。

5 月の貨物輸送量は、前年の佐呂間トンネル工事受注による荷動きの反動減および公共工事の減少等から引続き前年を下回る水準で推移している（前年比： 7.1%、20/1～3 月 5.3%）。

5 月の空港（旭川、稚内、女満別、紋別）利用客数は、新規就航の影響が

ら旭川空港で前年を大幅に上回ったため、全体でも前年を上回った（前年比：+7.1%＜旭川空港+15.0%＞、20/1～3月 5.0%＜同 1.7%＞）。

5月の動物園の入園者数は、高水準の前年同月を下回った（前年比：6.0%）。

5月の電力消費量は、4月の気温が前年に比べ高く推移したことから暖房需要が減少したため、民生用、産業用共に減少し、前年同月を若干下回った（前年比：3.1%、20/1～3月+3.9%）。

## （2） **公共投資：低調に推移している。**

5月の公共工事請負金額（上川、宗谷、網走支庁管内）は、上川支庁、宗谷支庁管内での落込みが大きく響き、前年同月を大幅に下回った（前年比：28.6%、20/1～3月 17.4%）。

## （3） **設備投資：弱めの動きとなっている。**

道北地域の「企業短期経済観測調査」（6月調査）における19年度設備投資額は、前年度との対比で17.4%の減少となった。すなわち、非製造業では前年度を大幅に上回った（2.7倍）ものの、製造業で前年度を下回った（54.7%）。上期・下期で分けてみると、上期では増加（+31.8%）したものの、下期では減少（-34.5%）した。20年度設備投資をみると、前年度実績対比で61.8%の減少となる計画である。

## （4） **住宅投資：弱めの動きとなっている。**

5月の主要4市（旭川、北見、稚内、網走）の建築確認申請（床面積）は、全ての地区で前年同月を下回った（前年比：27.0%＜旭川市 16.1%＞20/1～3月 18.4%＜同+0.8%＞）。旭川市の住宅建築確認申請件数は持ち直し傾向にあるものの、戸数、床面積は依然として前年同月の水準を下回っている。但し、持家に限ってみれば、戸数、床面積共に、前年同月を大幅に上回った。

## 2. 業種別動向

### （第一次産業）

農作物の生育状況（6月15日時点）をみると、上川支庁管内を中心に、

水稻は総じて平年並みに生育しているほか、畑作（麦類、馬鈴しょ、玉ねぎ）も、根付けが早かったこともあり、平年より数日程度早い生育となっている。

5月のオホーツク漁業（稚内、枝幸、網走、紋別）をみると、スケソウ、ホッケ、ホタテ、カレイ、ニシンなど押並べて好調だったことから、水揚げ数量、金額ともに前年同月を大幅に上回った（数量前年比：+23.3%、金額前年比：+60.1%、20/1～3月数量前年比：+3.9%、金額前年比：19.6%）。

5月の生乳出荷量は、前年同月を上回る水準が続いている（前年比：+3.6%、20/1～3月+3.9%）。

### （製造業）

5月の製材出荷量（速報値）は、道内向け針葉樹が増加に転じたことから、全体でも10ヵ月振りに前年同月を上回った（前年比：+0.4%、20/1～3月6.4%）。

普通合板の出荷量は、道外向けが大幅な増加となる中、道内向けが増加に転じ、前年同月を大幅に上回った（20/4月出荷量前年比：+40.5%、20/1～3月+23.6%）。

紙・パルプの出荷量は、針葉樹パルプシートのみ好調が続いているが、その他用紙が低調に推移したため、全体では前年を若干下回った。

電子部品関連では、携帯電話向け部品を中心に生産の増勢が鈍化している。

## 3. 雇用・倒産動向

5月の常用新規求人数（旭川、稚内、北見、網走）は、稚内を除く全ての地区で前年同月を下回り、全体でも前年同月を下回った（4地区合計前年比：13.3%＜旭川地区 9.9%＞、20/1～3月 3.9%＜同 1.0%＞）。

5月の有効求人倍率（常用）は、稚内地区で新規求人数が大幅に伸びたことから前年同月を上回ったが、その他の地区では前年同月並みないし若干これを下回っている。前月との対比でも、稚内を除き総じて前月を下回った。雇用環境は引続き厳しい状況にある。

5月の倒産件数は11件、負債総額は20億円となった。販売不振に加え原材料高を受けて、小口多発傾向が続いている（20/1～3月中件数：22件＜前年同期比：2.0倍＞、同負債総額：266億円＜前年同期比：8.9倍＞）。

## ・金融動向

5月末の金融機関預金残高は、個人預金を中心に堅調な動きが続いている（表面預金残高前年比：+5.6%、前月比 0.8%）。

5月末の金融機関貸出残高は、前年同月末をやや上回る水準で推移している（貸出残高前年比：+2.8%、前月比 1.1%）。

5月末の旭川市内金融機関の貸出約定平均金利（総合）は、横ばい圏内で推移している（2.307%、前月比：+0.026%ポイント）。

5月に日本銀行が管内で払出した銀行券（76億円）は前年同月（89億円）を下回ったものの、受入れた銀行券（161億円）が前年同月（206億円）をさらに下回ったため、受超額（84億円）は前年同月（117億円）を大幅に下回った。6月の払出しは113億円（前年同月117億円）、受入れは113億円（同119億円）となった結果、受払はほぼトントンとなった（前年同月は2億円の受超）。

以 上

< 本件に関するお問合せ先 >

日本銀行旭川事務所 電話 0166 - 23 - 3181

ホームページ <http://www3.boj.or.jp/asahikawa/>

## 道北主要経済指標

道北：上川、宗谷、網走支庁管内、P=速報値 r=修正値

	数量・金額 20/5月 (合板は20/4月)	前年同月(期)比(%)				備 考 (資料出所等)		
		19/10~12	20/1~3	20/4	20/5			
漁業水揚	数量(千トン)	16	29.2	3.9	29.1	23.3	稚内・紋別・ 網走・枝幸港	
	金額(百万円)	2,399	8.1	19.6	12.7	60.1		
生乳	出荷(トン)	89,446	2.5	3.9	2.5	3.6	ホクレン旭川・稚内・北見支所	
製材	生産(千m <sup>3</sup> )	P	42	r	P	P	上川・網走支庁 林務課	
		うち針葉樹	39	2.2	5.1	13.1		2.3
		広葉樹	3	14.0	4.2	17.2		5.9
	出荷(千m <sup>3</sup> )	P	43	r	P	P		
		うち針葉樹	40	5.5	6.3	10.8		1.0
		広葉樹	3	15.5	7.1	8.5		7.0
在庫(千m <sup>3</sup> )	P	46	<sup>1</sup> r	<sup>2</sup> P	P	12.9		
合板	生産(千m <sup>2</sup> )	4,004	1.1	18.5	36.7	n.a.		
	出荷(千m <sup>2</sup> )	4,512	11.9	23.6	40.5	n.a.		
	在庫(千m <sup>2</sup> )	8,740	<sup>1</sup> 39.2	<sup>2</sup> 35.7	16.2	n.a.		
建設	公共工事請負額(百万円)	15,272	18.2	17.4	25.1	28.6	北海道建設業 信用保証(株)	
	うち上川	4,229	21.4	0.6	5.4	54.7		
	宗谷	3,151	13.2	2.4	60.6	32.5		
	網走	7,892	30.1	31.9	40.1	7.0		
	確認申請床面積(千m <sup>2</sup> )	<sup>3</sup>	39	32.5	18.4	61.0	27.0	旭川・稚内・ 網走・北見市
うち旭川		30	49.7	0.8	18.1	16.1		
確認申請住宅戸数(戸)	<sup>3</sup>	178	15.8	7.7	13.1	20.9	旭川市	
消費	大型店売上高(百万円)	5,469	4.4	11.2	12.9	9.5	日本銀行旭川事務所	
	新車登録台数(台)	2,570	0.1	3.2	5.2	12.7	自販連	
		うち乗用車	2,181	1.3	1.0	1.9	8.5	旭川・北見支部
	空港旅客数(人)	202,207	7.2	5.0	0.2	7.1	旭川・稚内・ 女満別・紋別空港	
貨物	貨物輸送量(千トン)	488	3.3	5.3	5.9	7.1	日本銀行旭川事務所	
電力	電力消費量(千KWH)	429,529	2.0	3.9	2.7	3.1	北海道電力	

注) 数量・金額の合計は四捨五入の関係上一致しないことがある

1 19/12月末前年同月比

2 20/3月末前年同月比

3 稚内は確認申請ベース。北見・網走は確認処理済ベース。旭川は19/3月までは確認申請ベース、19/4月以降は確認処理済ベース。

		数量・金額 20/5月	前年同月（期）比（％）				備 考 （資料出所等）	
			19/10～12	20/1～3	20/4	20/5		
雇 用	常用新規求人数（人）	2,875	4.8	3.9	3.1	13.3	旭川・稚内・北見・網走公共職業安定所	
	旭川	1,612	8.6	1.0	4.3	9.9		
	稚内	352	13.5	1.5	21.8	77.8		
	北見・網走合計	911	3.1	9.0	8.8	31.5		
倒 産	件数（件）	11	30.8	2.0倍	2.2倍	37.5	帝国データバンク 旭川・北見支店	
	金額（百万円）	1,991	47.1	8.9倍	56.5	65.9		
金 融	手形交換高(百万円)	55,917	7.1	4.9	16.3	23.2	札幌銀行協会	
	取引停止処分（枚）	19	28.3	83.3	3.2倍	5.6		
	管内店舗表面預金 （未残、億円）	32,744	5.6	4.3	4.8	5.6	日本銀行旭川事務所	
	管内店舗貸出金 （未残、億円）	14,930	0.8	1.9	1.9	2.8		
	旭川市内銀行等貸出約定平均金利（％）	総合	2.307	2.316 (0.009)	2.301 (0.005)	0.020		0.026
		短期	2.112	2.127 (0.018)	2.118 (0.068)	0.071		0.065
		長期	2.389	2.405 (0.010)	2.385 (0.027)	0.003		0.001
	銀行券受入高(百万円)	16,059 20/ 6月：11,303	7.8	8.1	4.3	22.2		
	払出高(百万円)	7,627 20/ 6月：11,277	3.3	3.3	1.8	14.5		

- 1 19/12月末前年同月比  
2 20/ 3月末前年同月比  
3 19/12月末金利水準、（ ）内は前月比増減（ ）ポイント  
4 20/ 3月末金利水準、（ ）内は前月比増減（ ）ポイント  
5 前月比増減（ ）ポイント

○有効求人倍率（常用）

（ ）内は前年

年/月	旭 川		稚 内		北 見		網 走	
		倍		倍		倍		倍
19/	6	0.45 ( 0.48 )	0.53 ( 0.53 )	0.56 ( 0.56 )	0.69 ( 0.56 )			
	7	0.47 ( 0.50 )	0.58 ( 0.57 )	0.57 ( 0.55 )	0.62 ( 0.60 )			
	8	0.50 ( 0.47 )	0.61 ( 0.66 )	0.62 ( 0.55 )	0.65 ( 0.62 )			
	9	0.53 ( 0.53 )	0.56 ( 0.66 )	0.68 ( 0.60 )	0.60 ( 0.63 )			
	10	0.52 ( 0.50 )	0.57 ( 0.61 )	0.71 ( 0.59 )	0.60 ( 0.59 )			
	11	0.46 ( 0.48 )	0.50 ( 0.57 )	0.68 ( 0.59 )	0.57 ( 0.59 )			
	12	0.41 ( 0.45 )	0.45 ( 0.66 )	0.65 ( 0.57 )	0.57 ( 0.60 )			
20/	1	0.43 ( 0.45 )	0.42 ( 0.62 )	0.64 ( 0.54 )	0.55 ( 0.63 )			
	2	0.47 ( 0.48 )	0.55 ( 0.55 )	0.62 ( 0.61 )	0.53 ( 0.70 )			
	3	0.50 ( 0.48 )	0.60 ( 0.51 )	0.53 ( 0.62 )	0.55 ( 0.67 )			
	4	0.44 ( 0.43 )	0.53 ( 0.49 )	0.47 ( 0.54 )	0.48 ( 0.62 )			
	5	0.42 ( 0.42 )	0.60 ( 0.50 )	0.44 ( 0.57 )	0.45 ( 0.59 )			